

【訂正情報】

商品コード：110-9014

ISBN：9784800590145

2022年度版 給与計算実務能力検定1級公式テキスト

◎本書の記述において下記のとおり誤りがございました。訂正しお詫び申し上げます。

【2022年10月27日現在】

刷	頁	訂正箇所	訂正前	訂正後
↓ 本文				
1～3	P33	②フレックスタイム制 7～8行目	労使協定は、行政官庁(所轄労働基準監督署長)への届出が必要です。	労使協定は、行政官庁(所轄労働基準監督署長)への届出が必要ですが、清算期間が1か月以内の場合は届出不要です。
1～3	P166	演習① 設問文	次の事例について、割増賃金の合計を計算してください。	次の事例について、時間外の労働などに対する手当の合計を計算してください。
1～3	P166	事例	※追加	○法定内時間外労働に対する手当の計算に係る「1時間当たりの賃金額」についても、法定外時間外労働に対する手当などの計算に係る「1時間当たりの賃金額」と同じものをを用いる(その旨、就業規則に規定)。
1～3	P166	演習① 【解答欄】	割増賃金の合計額:        円	時間外の労働などに対する手当の合計額:        円